

第七十四回
帝國議會
貴族院

人事調停法案特別委員會議事速記録第十號

昭和十四年三月二十日(月曜日)午後一時
三十八分開會

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 只今ヨリ開會

致シマス、質問ヲ許シマス、會我子爵

○子爵會我祐邦君 私ハ此ノ問題ニ付キマ

シテハ誠ニ素人デゴザイマスカラ、從ッテ私

ノ質問ニ付キマシテハ途轍モナイコトヲ申

上ダルカモ知レマセスガ、此ノ法案ヲ審議

致シマスニ當リマシテ一通リ、現在ノ狀態

ヲ承ッテ置キタイト思フノデアリマス、詰リ

過日ノ御説明ニ基キマシテ、私ハ此ノ質問

ヲ致シタイノデゴザイマス、質問ノ箇所ハ

二三ゴザイマスガ、私ノ時間ヲ省略致シマ

ス爲ニ連續質問ヲ續ケル積リデアリマスカ

ラ、一括シテ、ドウカ御答辯ハ後デ御一緒

ニ願ヒタイト思フノデアリマス、現在ノ保

護事業ト云フモノノ現狀ハ、ドウナッテ居ル

カト云フコトデアリマス、詰リ過日ノ御説

明ニ依リマスルト千二百バカリアルト云フ

コトヲ承リマシタガ、是ハ殆ド民間ノ特殊

ノ力ニ依リ、又民間ノ熱心ナル所ノ精神家

ノ力ニ依ッテ、是ハ行ハレテ居ルモノト思フ

ノデゴザイマスルガ、其ノ數ハ千二百デゴ

ザイマスルガ、其處ニ收容サレルト申シマ

スカ、或ハ其處ノ手ニ依ッテ其ノ世話ニナ

テ居ル人間ガ延勘定ニシテ一年幾ラ位デア

リマスガ、且又其ノ千二百バカリゴザイマ

スル者ノ總テガ一年間ニ使ヒマス費用ナ

ント云フモノハ、ドウ云フモノデアリマス

カ、恐ラクハ是ハ寄附金ニ依ッテ行ハレテ居

ルコトデアラウト思ヒマスルガ、是等ニ對

シテノ數字ヲ後デ御答辯ヲ願ヒタイノデゴ

ザイマス、ソレカラモウ一ツノ質問ハ、サ

ウ云フ所ニ世話ニナリ、或ハ收容サレテ出

テ來タ者ガ再犯者トナッテ出ル割合ト云フ

者ハ、數字デ分リマスナラバ是モ承リタ

イノデゴザイマス、此ノ犯罪ノ數デゴザイ

マス、是ハ此處ニ二三ノ表ガゴザイマス

ガ、要スルニ是ハ昭和二年ヨリ同十一年ニ

至ル迄ノ犯罪現象調デゴザイマスガ、之ニ

依リマス、我が國ノ犯罪ト云フモノハ、

段々年々殖エテ行クト云フ傾向ヲ辿ッテ居

ルヤウニ思ハレルノデゴザイマス、而シテ

新聞紙上デ過日來私共ガチヨイ、見マシ

タコトハ、時局ガ始ッテカラ犯罪ノ數ハ非

常ニ減ツクト云フコトガ此ノ統計上ニハゴ

ザイマスルガ、此ノ事變ニナリマシタ昭和

十二年、十三年ト云フコトノ統計ハゴサイ

マセスガ、過去ノ滿洲事變及ビ上海事變ノ

時ノ統計ヲ見マスルト、是ハ著シク減ツタヤ

ウニハ數字ノ上カラハ現ハレテ居ラナイヤ

ウニ思フノデゴザイマス、又一方ニハ「ヨ

ロッパ」、「フランス」及ビ「ドイツ」ノ表ガ

アリマスガ、此ノ世界大戰中ノ數字ヲ見マ

スルト、是亦著シク減ッテ居ラナイノミナ

ラズ、或年ニハ却テ殖エテ居ル、「ドイツ」

ノ如キハ千九百十八年ニハ矢張り少年犯罪

ノ數ニシマシテモ、一般犯罪ノ數ニシマシ

テモ著シク減ツタモノトハ見エテ居ラナイ

ヤウニ思フノデアリマシテ、此ノ事變ガ與

ヘマシタ所ノ影響ハ私共常識カラ考ヘマス

ルト、事變突發ノ際ニハ斯ウ云フコトガ影

響スルヤウデアリマスガ、事變ニ慣レ或ハ

緊張味ガ缺ケテ來ルヤウニナルト、矢張り

以前ト同ジヤウナ線ヲ辿ッテ、犯罪ノ數ハ不

幸ニシテ上リツ、アルニアラザルヤウ疑フ

ノデアリマスガ、之ニ對シテドウ云フ御感

想デアリマスガ、若シ御判リニナッテ居リマ

スルナラバ、此ノ昭和十二年、十三年ト云フヤ

ウナ所迄概略……正確ナ數字ハマダ統計ハ

出來テ居ラヌト致シマシテモ、今迄御耳ニ

入ッテ居ル所ノ御説明ヲ得タイト考ヘルノ

デゴザイマス、ソレカラ此ノ再犯増加ノ情

勢ト云フ所ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、

如何ニモ再犯者ガ多イノデアリマス、ソレ

デ只今前ニ申上ゲマシタヤウニ保護事業ニ

世話ニナツタ者ガ再犯スル率ハドウデ

アルカ、果シテソレガ當局ガ御考ニナ

ルヤウニ精神的デアリマスルガ、少クト

モ其ノ再犯者ノ増加ト云フコトガ、其ノ

事業ノ爲ニ減ッテ居ルナラバ宜シウゴザ

イマスガ、ドウモ少シモ影響シテ居ラナイ

ヤウナ不幸ナ現象ヲ數字ノ上カラ見ラレル

ヤウナコトガアリマスナラバ、此ノ保護事

業ト云フモノノ根本ヲドウカシナケレバナ

ラストカ、或ハ茲ニ考ヘ直サナケレバナラ

スト云フヤウナ問題ニ直面スルノデハナイ

カト云フコトヲ疑ハレルノデアリマス、再

犯者ノ數ガ斯ク多イト云フコトハ、今申シ

マシタヤウニ保護事業バカリノ力ニ依ラ

ズシテ、何カ茲ニ一ツノ大イナル強キ力ガ

殘ッテ居ルノデハナイカ、所謂罪ヲ犯シタ

者トシテ救護ヲシテ、再ビ善イ者ニシナ

ケレバナラスト云フヤウナ時分ニ、新聞紙上

ニ能クアリマスヤウニ社會ガ彼等ヲ所謂前

科者ノ扱ヲスルト云フヤウナコトガ、我々

ハ能ク朝夕新聞紙上デ見マスコトデアリマシテ、ソレガ一ツ影響デアル、表面カラ與ヘラレル所ノ、自暴自棄ニ陥ラシメル新シイ力カモ知レマセヌガ、ソレニハ當局者トシテ餘程ノ何モノカ、茲ニ一ツノ何ヲシナケレバナラスコトガアリハシナイカト云フコトヲ疑フノデゴザイマス、ソレデ此ノ保護事業ト云フモノハ先日ノ御説明ニモゴザイマシタ通り、慈善ノ力ヲ根本トシテヤラナケレバナラス、溫キ人情ヲ以テ之ニ力ヲ入レルト云フ御説明ノヤウニ承リマシタガ、此ノ慈善事業ナドト申シマスルモノハ、餘程シツカリシタ、熱心ニ強イ精神力ヲ持ッテ居ル人デナケレバ出来ナイノデアリマス、私共ハ嘗テ、原何ト仰セラレマスカ、原君ノ此ノ事業ニ對シマシテ深く蔭ナガラ終始敬意ヲ表シテ居ッた一人デアリマス、ノミナラズ我々ノ學校ノ者ハ、原君ニ御出デラ願ヒマシテ、其ノ御話ヲ承ッテ深キ一印象ヲ私共ハ與ヘラレテ居ルノデアリマス、原君ノ如キ御方が何人モ出ラレテ本當ニヤラレタナラバ、是ハ一ツノ力強イ效果ヲ得ルモノダト思ヒマスガ、往々現今ノ狀態ニ於キマシテ、寄附金ト云フガ如キ色々仕方ニ於テ弊害ヲ流シテ居ル、少シ畏多イ言ヒ方デアリマスケレドモ、名ヲ國家ニ藉リ、名ヲ國體ニ藉

リ、甚ダシキハ名ヲ皇室ニ藉リ、名ヲ慈善ニ藉リルト云フヤウナ、或ハ斯ウ云フ保護團體ニ藉リルヤウナ團體等ガアル、全部ト云フコトハ決シテ申シマセヌ、併シナガラ多ク偽善デナイモノハナイノデアリマス、甚ダシキハ之ヲ普通ノ言葉デ言フト、インチキ的ノ行動ガアルヤヲ疑ハシムルヤウナモノニ、我々ハ屢、直面スルノデアリマス、ソレガ爲ニ玉石混淆偶、良イ慈善事業、色々ノ事業ガアリマシテモ、其ノ以前ニ我々ガ手紙ニ依ッテ或ハ勸誘員ニ依ッテ何ダカ我々ノ常識ノ上カラ考ヘテ見テ、疑ハシイヤウナモノニ接シタ後デハ、折角ノ良イ慈善事業ニモ力ヲ添ヘルコトガ出来ナイト云フコトニ直面スルコトガ屢、アルノデアリマス、ソレデ此ノ寄附金行爲ト云フコトハ非常ニムツカシイコトデ、又是ガ成立テバ是ヨリ良イコトハナイノデアリマスガ、今回ノ法案ヲチョット讀ミマシタバカリデゴザイマスカラ、或ハ私ノ觀察ガ間違ッテ居ルカ知レマセヌガ、是ハドウモ監督スル方ニ於テ、之ヲ取締ル方ニ於テ非常ニ深キ力ヲ注イデ居ラレルヤウニ思ハレル、其ノ反面ニ是ハ善イ者デアルト、之ヲヤル人ヲ前提トシテ信ジテ行カレルヤウナ氣持ガ薄ク、如何ニモ私ガ前ニ申シマシタ所ノ偽善家ノ行動ガ多

イト云フコトヲ、前提トシテ御認メニナッテ居ルヤウナ法案ノヤウニ思ハレルノデアリマス、之ヲ極言致シマスレバ是ダケノ大キナ犯罪ヲシタ人達ヲ救ッテ行クノニハ、慈善ヤ何カノ力、寄附金ヤ何カノ力デハ或ハモウ皆及バナイコトニナリハシナイカト考ヘマス、モット國家ガ之ニ本式ニ乗出シテ行ク國家ノ事業デハナイカト私ハ思フノデアリマス、斯ウ云フヤウナコトニ金ヲ使ヒマスコトハ、現今ノ如キ國費ノ非常ニ多端ニ要スル際ニ於キマシテハ、或ハ大藏省デハ承知シナイヤウナコトガアルカモ知レマセヌケレドモ、唯國民ノ道德ノ標準ガ上ルカ上ラナイカト云フコトニ依ッテ、其國ノ運命ハ、遠キ將來ニ於テ非常ナル浮沈ヲ來ス原因トナルベキモノダト私ハ思フノデアリマス、茲ニ於キマシテ是等根本事業デアリマシテ、此ノ社會ニ害毒ヲ貽ス人間ヲ一人デモ少カラシムルコトニ於テ、國家ニ對シテ大ナル働キト注意ヲ拂ハナケレバナラス仕事ト私ハ思ヒマスカラ、是ハドウシテモ國家ガ何トカ大袈裟ニ乗出スベキモノデアアル、而シテ司法當局ニ於カレマシテハ、單ニ民間ノ有志、篤志家ノ力ニ俟ツコトヲ根據トシテ御考ニナッテ居ルガ、何トカーツ新ラシキキニ於テ、國家ガ之ニ乗

出スト云フ御考デ、御計畫ニナッテ居ラナイカト云フコトヲ承リタイノデゴザイマス、ソレトモウ一ツ此ノ間ノ御説明ニアッタヤウニ思ヒマスケレドモ、爲シ得レバ斯ウ云フヤウナ性質ノ保護事業ト云フモノヲ、日本ノ各地ニ存在セシメ、津々浦々迄モ置キタイト云フヤウナ御話モアッタヤウニ承リマスルガ、私ノ間違カ知レマセヌガ、此ノ事ハ私ハ大イニ研究スベキ問題デハナイカト思ハレタノデアリマス、地方ノ如キ周圍ノ靜カナ大イナル刺戟ナク、非常ニ隅カラ隅迄其ノ土地ノ事ノ分り易イ所ニ於テ、サウ云フ慈善事業ノ如キモノガ存在シテ、其處ニ收容サレタル者、解釋セラレタル者ガアリ、或ハ少年ニシテ、ソレニ收容セラレタル者ガアルト云フヤウナコトガアッタト致シマシタナラバ、却テ其ノ人間ハ善キ道ニ辿ッテ再ビ蘇ラムトスルニ當ッテモ、若シ一步出レバ直グ土地ノ者ニ顔ヲ背ケ嘲ラレルト云フヤウナコトニナルト云フコトハ、彼ヲシテ再ビ惡イ道ニ陥ラシメ、自暴自棄ニ陥シ入レルト云フヤウナ虞ガアリハシナイカ、寧ろ大キナ都市デ、土地ノ事ガオ互ニ分ラナイ所ヘ收容シテ置ク方が、精神的ニハ效果的デハナイカト信ズルノデアリマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテ、以上色々ナ點ニ

互テ御質問申上ゲタノデゴザイマスルガ、之ニ對シテノ御説明ヲ得ルコトガ出來マスレバ誠ニ仕合デゴザイマス

○政府委員(森山武市郎君) 只今會我子爵ヨリ數項目ニ互テノ御質問ガゴザイマシタ、各項目トモ極メテ適切ナ、此ノ司法保護事業法案ヲ檢討スル上ニ於テ極メテ價值豊カナル御質問ト考ヘタノデゴザイマス、デ各質問ノ事項ニ付キマシテ御答ヘ申上ゲタイト思ヒマスルガ、或ハ御質問ノ趣旨ヲ誤解シテ居ル點ガアルカモ知レマセヌカラ、若シサウ云フコトガゴザイマシタラバ、後程御注意ヲシテ戴キタイト考ヘマス、第一ノ、我が國ニ於ケル司法保護事業ノ現狀ニ付テノ御質問デゴザイマスルガ、現在司法保護團體ガ千二百二十九ゴザイマス、此ノ中ニ少年保護ヲ目的トスル團體ガ百十八、思想犯ノ保護ヲ目的トスル團體ガ同ジク百十八、爾餘ノ一般保護ヲ目的トスル團體ガ九百九十三、合計千二百二十九ト云フノガ本年ノ二月一日現在デゴザイマス、デ是等ノ保護團體ニ於テ收容致シマスル人員、乃至ハ保護ヲ致シマスル人員デゴザイマスルガ、御承知ノ如ク保護團體ト致シマシテハ、或ハ收容保護或ハ一時ノ保護、或ハ間接保護ヲ致シテ居ルノデゴザイマスルガ、大體

其ノ數ヲ申上ゲマスルト、年ニ依ッテ若干ノ異動ハゴザイマスルガ、昭和八年ヨリ十二年迄ノ五箇年ノ平均ニ付テ申上ゲマスルト、收容保護セラレタル者ガ八千八百九十名、之ノ延人員ガ五十萬二千三百八十名ニナッテ居リマス、觀察保護ニ付セラレテ居リマスル者ノ數ガ五萬六百三十九名ニ達シテ居リマス、更ニ一時保護ヲ受ケマシタ者ノ數ガ八萬四百十三名ニ達シテ居リマス、之ヲ合計致シマスレバ大體十四萬九十九名、斯ウ云フ數ニ達シテ居リマシテ、此ノ數ハ年ヲ逐フ毎ニ遞増ノ傾向ヲ示シテ居ルノデゴザイマス、是等ノ保護團體ハ固ヨリ先刻御言葉ノ如ク、ピンヨリキリ迄ゴザイマシテ、可ナリ大キク經營シテ居ルモノモゴザイマスルガ、其ノ反面ニ於テハ極メテ細ヤカナル事業經營者モアルノデゴザイマシテ、自ラソレニ要スル費用モ異ッテ參リマスルガ、大體一箇年ノ經費ヲ三百五十萬圓見當ト御考ヘ下サイマスレバ、大差ハナイノデハナイダラウカト考ヘテ居ル次第デザイマス、第二ハ保護セラレタル者ノ再犯狀態、斯ウ云フ御質問ダト承リマシタガ、是ハ保護ヲセラレザル者ノ再犯狀態ト、保護ヲ受ケタ者ノ再犯狀態トハ餘程違フノデアリマス、結局ノ所保

護セラレタル者ノ再犯ハ保護セラレザル者ニ比シテ著シク少イ、斯ウ云フコトニナル次第デゴザイマシテ、保護ヲ受ケタル者ノ再犯狀態ハ、大體ニ於キマシテ三「パーセント」乃至四「パーセント」近クノ再犯狀態ト、斯ウ云フ風ニ御認メ下サッテ結構デハナイカト思ヒマス、固ヨリ此ノ點ハ非常ニ緻密ナル統計ヲ要シマスノデ、此ノ三「パーセント」乃至四「パーセント」ト申シマスルト、一般ノ再犯率ニ比シテ非常ニ少イノデゴザイマスガ、兎ニ角概觀ヲシテ戴ケバ、保護ヲ受ケタ者ノ再犯率ハ可ナリ少イノデアアル、斯ウ云フ風ニ御考ヲ願ヒタイト思ヒマス、第三ニ、時局ト犯罪ノ消長トノ關係デゴザイマス、是モ斯ウ云フ問題ニ付キマシテハ、我國ノ權威者デアラレマスル山岡博士モ此處ニ居ラレルノデゴザイマスガ、此ノ戰爭ト犯罪トノ關係、是ハ何ト申シマスカ、極メテ微細ナル點ヨリ色々檢討致シマスレバ、外國ノ學者ノ研究ナドノ中ニモ、色々又再檢討スベキ點ガアルカニ拜スルノデアリマス、概觀致シマスレバ戰爭直後ニ於テハ犯罪ハ相當減少スル、併シ減少スルト申シマシテモ、然ラバ如何ナル部門ノ犯罪ガ減少シ、如何ナル部門ノ犯罪ガ増加スルノデアアルカ、斯ウ云フ風ニ更ニ細カク入ッ

テ行キマス、是ハ又色々ゴザイマシテ、戰爭ニナツタ爲ニ極メテ少クナル犯罪ガアリマス代リニ、戰爭ニナツタガ爲ニ日頃ナカッタ犯罪ガ特ニ殖エル、斯ウ云フコトモゴザイマスノデ、是モ相對的ノ議論ニナル譯デゴザイマスガ、概シテ申シマスレバ、戰爭直後ニ於テハ減少ヲ致シマシテ、第二年目、第三年目ニナリマスルト犯罪ノ中デ、主トシテ少年ノ犯罪乃至婦人ノ犯罪ガ殖エテ參リマシテ、サウシテ一般ノ犯罪ノ如キハ殖エズニ殘ッテ居ル、併シナガラ四年ト經テ五年ト經チマスルト少年デアルトカ婦人ノ犯罪ガ又復殖エマシテ、サウシテ戰爭終了直後ニ於テハ一般的ノ犯罪ガ相當激増シテ來ル、斯ウ云フ風ニ私共ハ考ヘテ居ルノデゴザイマス、無論戰爭ニ依ッテ犯罪ガ減ルト申シマシテモ、前回申上ゲテ置キマシタ通り、實ハ犯罪ハ相當多イノデアアルガ、之ヲ檢討スル人ガ手不足デアル、乃至ハ檢舉スル人ハ居ッテモ同情的ナ、非常時局下ニ於ケル惻隱ノ情、斯ウ云ツタコトヨリ見マシテ、檢舉ニ手心ヲ加ヘルト云フヤウナコトカラ、結局現レテ來マシタ犯罪數ガ實在ノ數ニ比シテ減ル、斯ウ云フコトモアルノデアアル、然ルニ事變前後ニ於キマシテ犯罪事件ガ、ドウナッテ居ルカト云フ點デゴザイマスガ、是

ハ未ダ確信ヲ以テ申上ゲル程度ニ細カシイ
研究ハ爲サレテ居ナイノデゴザイマスルガ、
唯御參考迄ニ支那事變前後ニ於ケル犯罪事
件ニ付キマシテ、所謂捜査事件ノ數ヲ申上
ゲマシタナラバ兎ニ角、外形的ニ現レマシ
タ事件ノ増減ト云フモノヲ御理解戴ク上ニ
於テ、若干御參考ニナル所ガアルカト思ヒ
マス、例ヲ十二月ニ取リマスルト、昭和十
一年ノ十二月ニハ五萬九千四百九十五件、是ダ
ケノ事件ヲ受付ケテ居リマス、翌年ノ昭和十
二年十二月ニナリマス、是ヨリ約一萬件減
リマシテ、四萬九千三百三十九件ト云フモノ
ヲ受付ケテ居ルノデゴザイマス、更ニ昨年即
チ昭和十三年ノ十二月ノ狀況ヲ見マスルト、
更ニソレガ減リマシテ四萬二千六百七十二
件、即チ昭和十一年度ノ十二月ニ比シマシテ
十二年ノ十二月ハ一萬件ノ減少、十二年ノ
十二月ニ比シテ昭和十三年ノ十二月ハ七千
件ノ減少ト云フヤウナ風デアリマシテ、大體
ニ於キマシテ支那事變ヲ通ジマシテ我が國
ニ於ケル犯罪數ハ減ッテ居ル、斯ウ云フ風ニ
御報告申上ゲルコトガ出來ルノデハナイダ
ラウカト思ヒマス、併シナガラ是モ亦考ヘ
様デゴザイマシテ、最近ニ於キマシテ犯罪
自體トシテハ減ッテ來テ居ルヤウデゴザイ
マスルガ、存外實ノ惡イ犯罪ガ餘リ減ラナ

イ、寧ロ非常ニ警戒セネバナラスヤウナ犯
罪ガ中ニハ相當殖エテ居ルノモアルノデゴ
ザイマシテ、此ノ點ニ付テハ餘程警戒シナ
ケレバナラスト思フノデゴザイマスルガ、
結局問題ハ今後ニ係ルノデアウト思フノデ
ゴザイマシテ、今後三年目或ハ四年目トナ
リマシテ、所謂長期戦下ノ實質形式ヲ備ヘ
テ參リマス、其ノ時代ニ於テノ犯罪現象
ト云フモノハ、先刻曾我子爵モ御心配下サ
イマシタヤウニ、或ハ相當危險ナル様相ヲ
呈シテ來ルノデハナイカト思フノデゴザイ
マシテ、實ハ司法保護法案ナドヲ提案スル
ニ至リマシタ一ツノ相當重要ナル理由ハ、
其處ニ存在シテ居ルノデゴザイマス、第四
ハ、最近ニ於テ再犯ガ相當増加ノ傾向ヲ示シ
テ居ルヤウデアアルガ、此ノ再犯増加ニ付テ
從來ノ司法保護事業經營者ハ、ドノ程度ニ
與ッテ力アルノデアアルカ、或ハ司法保護事業
家ガ、如何ニ努力シテモ再犯ノ遞増ト云フ
情勢ニハ拮抗シ得ナイノデハナイカト云フ
ヤウナ御質問ノ御趣旨ト拜承致シタノデゴ
ザイマスルガ、最近ニ於キマシテ再犯ハ餘
程増加ノ傾向ヲ示シテ居ルノデアリマス、
併シナガラ再犯増加ノ原因ハ固ヨリ色々
ザイマスルガ、之ガ觀察點ヲ變ヘマシテ、
我が國ニ於テ若シ司法保護事業ノ團體ガ無

カッタナラバ、再犯増加ノ情勢ハドノ程度デ
アッタラウカ、斯ウ云フ點カラ問題ヲ考ヘテ
見マスルト、實ハ餘程増加シテ居ルノデア
ラウト思フノデアリマス、言葉ヲ換ヘマスレ
バ、司法保護團體ガアリマシテ微力ナガラ
モ犯罪ノ波、再犯ノ波ヲ防イデ居リマスルガ
爲ニ、十増加スベキモノガ七ツハ止ッテ
居ル、其ノ意味ニ於キマシテ從來ノ司法保
護團體ノ功勞ト申シマスルカ、業績ト申シ
マスルカ、是ハ相當ナモノデアッタラウ、斯
ウ云フヤウニ認メテ差支ナイノデヤナカラ
ウカト實ハ考ヘテ居ルノデゴザイマス、固
ヨリ例トシテ御示シ下サイマシタ原胤昭氏
ノコトデゴザイマスルガ、斯クノ如キ熱意
ト犠牲的精神ヲ以テ當ル方ガ一人デモ餘計
出マスレバ、ソレダケ此ノ保護事業ノ實績
ガ舉リ、再犯ヲ防止スル上ニ於テモ顯著ナ
ル效果ヲ舉ゲ得ルダラウト思フノデゴザイ
マス、併シ中ニハ數多イ司法保護事業ノ經
營者デゴザイマスルカラ、熱意ハアリマシ
テモ力之ニ伴ハズ、力ハアリマシテモ熱意
之ニ伴ハズ、原胤昭ト云フ方ノヤウニハ行
カナイモ相當多イノデアリマセウシ、
又極メテ數多イ中デアリマスカラ、時トシ
テハ名ヲ司法保護事業ノ美名ニ藉リテ、實
ハ餘リ仕事ヲヤラナイヤウナモ、是ハ必

ズシモ絶無ト迄ハ言ヘナイノデハナカラウ
カト思フノデアリマス、實ハサウ云フ人ガ
一人デモ出來マスルコトハ、私共當局ト致
シマシテハ極メテ歎カハシイコトト思ッテ
居ルノデゴザイマスルガ、サウ云フ人ガ一
人デモ少ク出マスルヤウニ、今迄比較的野
放シト申シテモ宜シウゴザイマスガ、放任
狀態デアッタ此ノ司法保護事業團體ヲ指導
シ統制セムトスルヤウニナリマシタノモ、
實ハサウ云フ點モ相當重イ原因トナッテ居
ルノデゴザイマス、此ノ法案ニ於キマシテ
ハ、子爵御指摘ニ係リマスル通り、寄附金
ニ付キマシテハ、觀察ノ如何ニ依ッテハ或神
經過敏ニ過ギヤシナイカ、斯ウ云フ風ニ思
ハレル程度ニ、或ハ事前事後ニ互ル監督規
定ヲ設ケ、或ハ寄附金募集ニ關スル罰則ヲ
設ケテ居ル次第デゴザイマス、併シナガラ
此ノ事アルガ爲ニ、司法保護團體ヲ或ハ偽善
團體ガ原則的ノ形態デアルト考ヘタリ、或ハ
此ノ事アルニ依ッテ、司法保護事業經營ノ上ニ
萎縮ヲ來スヤウナコトハナイカドウカト云フ
コトモ、實ハ篤ト檢討シタノデゴザイマスガ、
併シナガラ私共ノ方ト致シマシテハ斯ウ云
フ規定ヲ置クコトニ依リマシテ、數多イ司
法保護團體ノ中ノ一ツノ團體ト雖モ、變ナイ
ンチキのナモノハ無イヤウニ、サウ云フコ

トヲ庶幾致シテ、是デヤッデ参リマシタナ
バ、今度ハ、或司法保護團體ガ寄附金ノ募
集ヲ爲ス場合ニ於キマシテモ、世間ノ信賴
ガ集ルデゴザイマセウシ、寄附金募集ニ付
テモ、其ノ成績ガ極メテ宜イノデハナカラ
ウカ、却テ司法保護團體全般ニ對スル社會
的信用ガ増スノデハナカラウカ、斯ウ云フ
風ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、固ヨリ
民間ノ保護團體ニ寄附金ヲ募集サセマシテ、
其ノ寄附金デ、本來ナラバ國家ガヤルノガ
本筋デアラウト云フヤウナ事業ヲ經營サセ
マスルコトハ、是ハ私共トシテハ極メテ遺
憾ナコトト存ジテ居ルノデゴザイマス、其
ノ意味ニ於キマシテ子爵御質問ノ如ク、將
來國家財政ノ狀態サヘ許スコトニナリマス
レバ、一日モ早く一般保護ノ部門ニ於キマ
シテモ全面的ニ、國家ハ之ヲ國家事業トシ
テ乗出シテ行カケレバナライ、斯ウ云
フ風ニ實ハ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、
尙最後ニ司法保護員制度ヲ新タニ創設シ
テ、全國的ニ司法保護員ヲ置キ、保護網ノ
全國化ヲ圖ルト云フコトハ、一利アリ一害
ヲ伴フノデハナイカ、斯ウ云フ御質問ノ御
趣旨ノヤウニ承リマシタガ、誠ニ御尤ナ點
ダト思ヒマス、一般ノ釋放者ヲ田舎ヘ歸ス
ト云フコトハ餘程研究ヲ要スル問題デゴザ

イマス、是ハ御承知ノ如ク「イタリー」ナドニ
於キマシテハ、最近「ムソリ」ノ時代ニナ
リマシテカラハ、釋放者デアレバモウ片ツ端
カラ本人ノ郷里ノ方ヘ歸シマシテ、郷里ニ
於テ適當ナル職ヲ與ヘ、適當ナル指導監督
者ヲ置イテ、再犯ノ絶滅ヲ期シテ居ルヤウ
デアリマス、サウ云フ行キ方モ一ツノ行キ
方ト思ヒマスルガ、是ハ御承知ノ如ク我が
國ニ於キマシテハ、執行猶餘ノ言渡ヲスル
場合ニ於キマシテモ、或ハ刑務所ヨリ假釋
放ヲスル場合ニ於キマシテモ、滿期釋放ヲス
ル場合ニ於キマシテモ、一應田舎ノ親許ニ歸
シ、サウシテ親ヤ親戚ノ監督ヲ受ケテ眞面
目ニ暮スヤウニ申シテ居リマス、本人モ一
應ハ之ヲ快諾致シマシテ、サウシテ刑務所
ノ門ヲ出ルノデゴザイマス、併シナガラド
ウモ本人ガ色々考ヘマスルト、先刻御言葉
ガアリマシタヤウニ、田舎ハ目ガウルサイ
ノデゴザイマシテ、本人ニ對シテ白眼ヲ以
テ接シ、一舉手一投足總テガ田舎ノ者ノ話
ノ種トナル、一言ニシテ申シマスレバ田舎
ハ居ルニ非常ニ苦シイノデアリマシテ、居
堪ラズニ又大都會ニ参リマシテ、サウシテ
保護者モ無クブラ／＼シテ居ル中ニ再び邪
道ニ落込シテ行ク、斯ウ云フ者ガ比々皆然
リト申シテモ差支ナイノデゴザイマス、デ

アリマスカラ或收容施設ヲ設ケマス場合ニ
於テハ、御言葉ノ如ク或ハ大都會ガ宜イノ
デハナカラウカ、斯ウ云フコトモ考ヘテ居
ル次第デゴザイマス、此ノ點ニ付テハ篤ト
研究モ致シタイト思ヒマスガ、併シ幸ニ御
協賛ヲ得マシテ司法保護委員制度ヲ全國的
ニ布クヤウナ氣運ニ到達致シマシタ場合ニ
於キマシテハ、御心配ニナリマシタヤウナ
點ガ所謂實現化セナイヤウニスベク、司法
保護委員制度ノ運用ノ上ニ於キマシテ、萬
全ヲ期シテ行キタイト考ヘテ居ル次第デゴ
ザイマス

○子爵會我祐邦君 モウ一ツ短イノデゴザ
イマスガ、只今御説明ニモアリマシタヤウ
ニ、寄附金ト云フコトヲ公ニ御許シニナル
ヤウナ次第デゴザイマスガ、其ノ寄附金ト
云フコトニ付キマシテハ、先ニ申上ゲマシ
タヤウニ、往々僞善ノモノガアツタリ何カ
シテ、我々ガ選擇ニ迷フト云フコトモアリ
マスガ、今度斯ウ云フコトニナリマシタ際
ニハ我々ハ限アル財産デアリマスガ、出來
ルダケノコトハ之ニ力ヲ盡シタイト思ッテ居
リマスガ、何トカ其處ニドウ云フ姿デ
之ヲ御許シニナリマスガ、公然ト寄附金
ヲ出サナイ者ハ恰モ非國民デアルガ如キ態
度モ、亦態度ヲ取ラレルト、其處ニ誠
ニ不愉快ナ感じガ我々ニ起ル、實際サ
ウ云フコトガアリ得ル、或ハ 天照大
神ノ掛物ヲ持ッテ來テ、ソレヲ田舎アタリデ
ハ買ハセル、ソレヲ買ハナケレバ非國民デ
アルガ如ク言ッテ押賣ラシテ歩クト云フヤ
ウナコトモ聞クノデアリマスガ、斯ウ云フ
ヤウナ性質ノ立派ナ慈善事業デアリマス、
往々文書ノ中ニ、之ヲシナイ者ハ非國民デ
アルトハ書キマスマイガ、恰モサウ云フヤ
ウナ感じヲ與ヘルヤウナコトヲ以テ寄附金
ヲ強要サレルヤウナコトガアリマス、折
角ノ目的ガ善良ナル崇高ナルモノデアリマ
スケレドモ、ソレニ接スル所ノ我々ハ非常
ニ不愉快ヲ感ズルト云フコトハ、屢、此ノ保
護事業其ノモノニハゴザイマセヌガ、他ニ
アルノデアリマスガ、ソレ等ニ對シテハ十
分當局ニ於テハ、御注意ニナッテサウ云フコ
トノナイヤウニ、本當ニ人ノ暖イ同情、情
ニ依ッテ此ノ事ガ力強ク金ヲ集メルヤウニ、
御注意アラムコトヲ私ハ希望シテ、私ノ質
問ハ之ヲ以テ一先ツ打切りマス

○政府委員(森山武市郎君) 誠ニ適切ナル
御注意デゴザイマシテ、此ノ寄附金募集ノ
上ニ於キマシテハ、サウ云フヤウナ態度ヲ
執ル者ガ絶無デアリマスヤウニ心掛ル積デ
アリマス、サウ云ツタヤウナ心掛デヤリマス

者ハ、更ニ言葉ヲ換ヘマスレバ、司法保護事業ヲ經營スル資格ハ無イト申シテモ宜イノデハナイカト思ヒマス、ドシナニ寄附金ノ募集ノ許可ヲ得マシテモ、謙虛ナル心持ヲ以テ事ニ當ルベキト考ヘルノデアリマス、極メテ適切ナル御注意ダト思ヒマスカラ、萬遺憾ナキヲ期シタイト存ジテ居リマス

○岩田宙造君 私モチョット一二御尋ネ致シタイトデスガ、此ノ現在ノ司法保護事業ヲ行ツテ居ル團體數ハ約千二百デアッテ、其一箇年ノ經費ガ、三百五十萬圓バカリダト云フ先刻ノ御示シデアッタノデアリマスガ、本法ガ施行サレマシタ後ニ付テノ當局ノ見通シハ、ドウ云フモノデアリマセウカ、此ノ保護事業ヲ行フモノノ數竝ニ其ノ經費ト云フモノガ、今度はカラハ益殖エル考デゴザイマセウカ、ソレ等ノ點ニ付テノ御見込ヲ一ツ伺ツテ見タイトデアリマス

○政府委員(森山武市郎君) 是ハ其ノ儘放ツテ置キマシテ、本法ヲ制定公布ト云フコトニナリマスレバ、經營者ノ數ハ相當殖エテ來ルノデナイカト思ヒマス、ソレカラソレニ伴ヒマシテ自カラ經營費モ増加ノ傾向ヲ示スノデハナカラウカト思ッテ居リマス、併シソコニ非常ニ一ツノ重大ナ問題ガアリマシテ、今ノヤウニ千二百三十ノ保護團體ヲ

此ノ儘ノ形デ、本法實施後ニ於テモ保ツテ行クノデアアルカドウカ、或ハ假ニ本法ガ實施ニナルト致シマスレバ、之ヲ機會トシテ保護團體ノ上ニ一ツノ大イナル意味ノ統制、統制ト申シマシテモ、成ルベク實務家ノサウ云フ反映シマシタ統制デゴザイマスガ、統制ヲ致シマシテ、數ハ少ク、併シ力ハ強イ保護團體ニシテ行ツタ方ガ宜イッデハナイカ、斯ウ云フ點ガゴザイマシテ、是ハ實ニ困難ナ問題デゴザイマス、目下當局ト致シマシテ研究ハ致シテ居リマスガ、若シ其ノ研究ノ結果、實質本位ニ致シマシテ數ヲ少ク、内容ヲ豊富ト云フ方針ニデモナリマスレバ、經營費ノ問題ハ別問題ト致シマシテ、此ノ事業經營者ノ數ハ自然ト減ルノデハナカラウカト考ヘマス

○岩田宙造君 私モ本法施行ニ付テ一番心配シテ居リマスノハ、先刻曾我子爵カラ御述ニナリマシタヤウニ經費ヲ寄附金デヤルト云フ點デアアルノデアリマスガ、是ハ現在保護事業ヲ行ツテ居ル者ハ、或届出ヲスレバ當然認可ヲ得ルト云フ規則ニナツテ居ルノデアリマスガ、將來認可ニナリマスルニ付テハ、ドウ云フヤウナ標準デ認可ナサル御考デゴザイマセウカ、特ニ此ノ資産ニ關スル點ニ付テ、外ノ色々標準モアルカト考ヘマスケレ

ドモ、資産ニ關スル關係ニ關シマシテハ、是ハ寄附デヤルノデアアルカラ、是カラ寄附ヲ募ルノダト言ヘバ、何等其ノ基本ニナルヤウナ資産ハ持ツテ居リマセヌデモ御許シニナルノデアリマセウカ、何カ寄附ヲ募ルト云ツテモ多少ノ據リ所ガナケレバイカヌ、基本トナルベキモノガナケレバイカヌト云フコトニナルノデアリマセウカ、資産ニ關シマスル點ニ付テハ、ドウ云フ御見込デアリマセウカ

○政府委員(森山武市郎君) 今度認可ノ許否ヲ決シマスル場合ニ於キマシテハ、人的方面トソレカラ仰セノ物的ノ資産方面、是ガ兼ネ備リマシテ、其ノ保護團體ガ目的トスル保護事業ヲ運營シテ行ク上ニ差支ナイ、斯ウ云フ團體ニ限ツテ實ハ認可ヲシタラ宜イト思ッテ居リマス、デゴザイマスカラ、御心配ノ……露骨ニ申シマスレバ、泡沫式ノ司法保護團體、今財産ハ無イノデアアルガ、將來寄附金ヲ募集シテ行キタイカラ許可ヲシテ呉レ、斯ウ云ツタ程度デハ是ハ認可ヲシナイ方ガ寧ロ妥當デアラウ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

ルト、今現在ノ資産ハ無クテモドウモ其ノ點デ許可ヲシナイ、認可ヲシナイト云フコトハムツカシイコトニナリハシマセヌデセウカ、其ノ建前ガ寄附デヤルノダカラ、是カラ寄附ヲ募ル積リデアリマス、何百萬圓ノ寄附ヲ募ツテ、サウシテ斯ウ云フ仕事ヲヤル積リダト云ツテ或程度ノ人ノ名前ヲ連ネテ參リマスルト、ドウモ許サナイ譯ニイカナイコトニナルノデアリマセヌカ

○政府委員(森山武市郎君) ソレハ結局具體的ノ場合ニ即シマシテ、例ヘバ其ノ中ヘ名ヲ連ネテ居リマスル其ノ人ノ社會的信用、其ノ程度、ソレカラ所謂中心トナル人ト名前ヲ連ネテ居ル人トノ連結ノ程度デゴザイマス、唯單純ニ名前ダケヲ拜借シテ如何ハシキ人ガヤルト、斯ウ云フノデハナカノ認可シニクイト思ヒマスガ、現在ハサウ金ハ無クテモ社會的ニシカリシタ人ト非常ニ密接ナ連絡モアリ、而モ其ノ經營者ガ堅實デアアル、言葉ヲ換ヘマスレバ人的方面ニ於テ危險性ガ絕對ニ無イト、斯ウ云フ場合ナラバ、是ハマタ認可シテモ差支ナイデヤナイカト思ヒマス、併シ果シテ何方ノ場合ニ屬スルカト云フコトハ、是ハ其ノ場合場合ニ應ジマシテ、色々ノ事情ヲ考慮シテデナイ限りハ、的確ナル御回答ヲ爲シ得ナイ

ノデヤナイカト思フ次第デアリマス

○岩田宙造君 此ノ現在ノ保護團體、是ハ
マア届出ニ依ッテ認可サレルモノトシテ御
扱ニナル、是モ已ヲ得ヌコトダト考ヘマス
ガ、併シ現在ノモノニハ、如何ハシイモノ
ガ随分多イト考ヘルノデアリマシテ、是ハ
相當ニ淘汰サレル必要ガアルノデアラウト
思フノデアリマス、其ノ點ハ先刻モチョット
御觸レニナッタヤウニ思ヒマスガ、具體的ノ
方法ハ今伺フコトハ出来ヌト致シマシテモ、
淘汰ヲシテ良イモノヲ殘ス、斯ウ云フ方針
デ御進ミニナルコトデアリマスルカドウカ
ト云フコト、今一ツハ、此ノ寄附金ト云フ
コトハ已ヲ得ヌコトデハゴザイマセウガ、
何カ基本ニナルベキ資産ニ付テノ、十分ナ
ル寄附金ノ外ニ、ソレハ寄附金デモ宜イノ
デアリマスケレドモ、將來募ルト云フ寄附
金デナシニ、現在モ既ニ是ダケノ申込ガア
ルトカ、或ハ是ダケノ寄附ヲ得テ居ルト云
フ、現在ノ確定シタ何等カノ資産ガアルト
云フコトヲ一ツノ標準ニシテ、サウシテ將
來モ尙寄附ハ募ルト云フコトハ已ヲ得ヌコ
トデハゴザイマセウガ、何等カ其ノ確定シ
タ資産ヲ、一ツノ認可標準ニスルト云フ御
考ハナイノデアリマセウカ、一體今迄政府
デ公認ヲサレテ居リマス公私ノ法人ナリ、

又何カ事業ヲ行フモノニ付テ、確定シタ資
産ト云フモノガ無クシテ、全部是等ノ寄附
ニ依ッテヤルノダト云フヤウナモノヲ、豫メ
認可サレテ居ルト云フヤウナ例ガ外ノ場合
ニアリマスカドウカ、ソレモ序ニ伺ヒタイ
○政府委員(森山武市郎君) 一應ハ現状維
持デ致シテ行キタイト云フ建前デ行ッテ居
リマスガ、若シ今迄ノ保護團體ニシテ能ク
調査致シマシタ結果、如何ハシイモノガア
リトスレバ、是ハマア相當ノ方法ヲ講ジナ
ケレバナラスト考ヘテ居リマス、ソレカラ
少シモ資産ガ無イノニ、是カラノ寄附金ダ
ケ行カウト云フ保護團體ヲ認メタル例ガ
アルカドウカト云フ御尋デゴザイマスル
ガ、今迄ハ少年保護團體ハ、實際上ニ於キ
マシテハ認可ト云ッテ宜イカドウカ分リマ
セヌガ、實質上ハ認可見タヤウナコトデヤッ
テ居リマスガ、サウ云フ場合ニハサウ云ッ
タ例ハゴザイマセヌ、思想犯ノ保護團體ハ、
之ニハ思想保護觀察法施行令ノ第二條ニ依
リマシテ、特ニ司法大臣ガ之ヲ指定スルト
云フ建前ニナッテ居リマスガ、サウ云ッ
タウナ確乎タル資産無キモノヲ指定シタ例ハ
ゴザイマセヌ、實際ノ事柄ヲ此ノ實例ニ付
テ申上ゲマスルト、一般のニマア寄附ヲス
ルト云フ前ニ、非常ニ堅實ナ司法保護團體

デアリマスレバ、五人ナリ十人ナリ、シッカ
リシタ有力者ガゴザイマシテ、サウシテ或
ハ五千圓ナリ、一萬圓ナリ相當額ヲ寄附ヲ
シテ呉レルノデゴザイマス、デゴザイマス
ルカラ非常ニ信用ノアル保護團體デアリマ
スル爲ニ、此ノ法案ニ依ッテ規定致シマシタ
ヤウナ公ナ募集、所謂公募ヲスル必要ハ實
ハ餘リ無イダラウト思フノデゴザイマス、
併シサウ云フヤウナ點ニ付テハ、是ハ餘程
注意ヲシテ置カナケレバナラスト考ヘ
マスルカラ、實際ノ扱ニ付キマシテハ十二
分ニ警戒ヲシテ行キタイト考ヘテ居リマス
○岩田宙造君 今一ツ御尋ネシタイノデア
リマス、此ノ保護委員ト此ノ保護事業ヲ行
フ者トノ關係ハ、ドウ云フ風ニナルノデゴ
ザイマスカ、第十條ニ依リマスルト、第一條
ニ掲グル者ノ保護ヲ爲サシムル爲別ニ司法
保護委員ヲ置クト斯ウナッテ、保護委員ガ保
護ヲ爲スト云フコトニナッテ居ルヤウデア
リマスガ、其ノ保護委員ノ仕事ト保護事業
者トノ關係ハ、ドウ云フヤウナ關係ニナル
ノデアリマスカ
○政府委員(森山武市郎君) 保護事業ヲ經
營ヲスル者ト申シマスルト御承知ノ通り、
ドチラカト申シマスレバ、計畫的ニ、繼續
的ニ且専門的ニ保護事業ヲヤルノデゴザイ

マシテ、司法保護員ノ方ハ左様デハゴザイ
マセヌノデ、他ニ一定ノ職ガアル人ガ、其
ノ餘力ヲ以テ一二ノ人ノ保護ニ當ル、斯ウ
云フ場合ガ司法保護委員ニナルノデゴザイ
マス、ソコデ保護ノ場面ニ於キマシテハ、
現在ノ所當局トシテ使ッテ居リマス用例ニ
依リマスルト、保護ノ種類ヲ一時保護、收
容保護及ビ間接保護ト三ツニ實ハ分ケテ居
リマスルガ、收容保護ハ、是ハ司法保護事
業經營者デナケレバナ出来ナイノデアリマス、
司法保護員ハソレニハ關係ガ無イノデゴザ
イマス、ソレカラ一時保護ハ兩方トモヤレ
バヤレルノデゴザイマスガ、私其ノ考ト致
シマシテハ、司法保護事業ヲ經營者ニ任セ
マシテ司法保護員ニハ關係サシタクハナイ
ト思フノデアリマス、結局ノ所間接保護即
チ間接保護デゴザイマスガ、例ヘバ釋放者
ガ一定ノ居住ヲ持ッテ居リマシテ、何處カニ
勤メテ居ル、或ハ職ガ無クテブラ／＼シテ
居ル、斯ウ云ッタヤウナ場合ニ於キマシテ、
司法保護員ニ相當活動シテ戴キタイ、斯ウ
云フ風ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス
○岩田宙造君 サウ致シマス、司法保護
事業者ガ行フ保護事業ト保護員ガ行ヒマス
ル仕事トハ、是ハ別ノモノデアッテ、事業者
ガ其ノ保護事業ヲ實行スルトコトニ付テ保

護員ヲソレニ參加セシムルトカ、其ノ教育ヲスルト云フ建前デハナイノデゴザイマスカ、別々ノ仕事デアリマスカ

○政府委員(森山武市郎君) 大體別々ノコトニナツテ參リマス、併シ實際問題トシマシテ、例ヘバ此ノ保護團體ガ誰カヲ收容致シテ居リマシテ、モウ收容スル必要モ無シ、親元トノ不和モ解ケテシマツテ、サウシテ田舎ノ方ヘ一ツノ職ガ出來タ、斯ウ云フ場合ニ於テハ、保護團體トシテハ田舎ノ方ヘ其ノ者ヲ歸スノデアリマス、併シ田舎ヘ歸ス場合ニ於テ、親元ヘ漠然ト送り付ケルト云フコトニナリマスルト、又再ビグレナイトモ限ラナイノデアリマスカラ、却テサウ云フ場合ニ於キマシテ、地元ニ居リマスル司法保護員ニ對シテ適當ナル方法デ連絡ヲ取りマシテ、其ノ司法保護員ノ方デハ其ノ保護團體ノ命ヲ受ケタト云ヒマスカ、其ノ意ヲ受ケマシテ、間接保護ノ完璧ヲ期スルト云フ建前ニナリマスカラ、サウ云フ場合ニ於テハ、相當仕事ヲスル上ニ付テ連絡モアルシ、司法保護團體ノ方デモ都合ガ好イト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○岩田宙造君 只今私ガ伺ヒタイト思ヒマスノハソレデゴザイマスガ、先刻來此ノ寄附ノ關係ニ付テ御尋ヲシマシタ趣旨

ハ、曾我子爵モ御心配ニナツテ御尋ニナツタヤウデアリマシタガ、私モ同様ニ實ハ隨分此ノ寄附ト云フモノハ色々ナコトデ、殊ニ時局以來軍事關係デアルトカ、其ノ他ニ於テマア非常ニ寄附ハ多イノデアリマスカラ、ソコヘ又、此ノ公ニ認メラレタ司法保護ニ付テノ寄附ト云フモノガ茲ニ出デ參リマシテ、是迄デモ斯ウ云フ關係ノ寄附ハ募集ハシテ居リマスケレドモ、今迄ハマア比較的遠慮勝チニ募集ヲシテ居ッタノデアリマスガ、今度ハ公ニ認メラレテ、サウシテ是非是ダケハ要ルノダト云フノデアルト、今度大ビラニ表玄關カラ寄附ヲ募リニ來ル、差當リ千二百幾ツノ團體ト云フモノガ、皆今迄ハコソソリ來テ居ッタノデアルガ、今度ハ表玄關カラ寄附ヲ募リニ歩クト云フヤウナコトデ、随分世間ニハ迷惑スル人ガ出來テ來ヤシナイカト云フコトヲ、私ハ深ク心配スルノデアリマシテ、ソレデナントカ是ハ寄附ハ大體已ムヲ得スコトハ考ヘマスケレドモ、此ノ司法保護事業ヲヤルモノニハ、豫メ一應見込ヲ付ケタハッキリシタ資産ガ基本ニナツテ、ソレ以上ハ政府ノ許可ヲ得テ寄附ヲスルト云フヤウナコトニナリマセスト、頭カラモウ寄附デヤレト云フコトデアルト云フト、思ハザル弊害

ガ起ツテ來ハシナイカト云フコトヲ心配シテ、其ノ趣旨デ御尋ヲシタノデアリマスガ、私ノ質問ハ是デ終リマス

○子爵加藤泰通君 只今岩田博士カラノ御質問ノ中ニ、私ノ伺ハムトスルモノモ出タヤウデアリマスガ、重複スル嫌ハアリマスガ、伺ツテ見タイト思ヒマス、是ハ御話ノヤウニ一般犯罪者保護團體ガ既ニ千二百三十ノ團體ガアル、此ノ法案ノ通過ノ後ニハ又更ニ殖エルモノト思ハレル、處デ將來ハ兎モ角、過去ニ出來マシタ千二百三十ノ中ニハ實ニ能ク其ノ目的ヲ達シテ居ル團體モアリマス、又先刻ノ御言葉ヲ拜借スレバ、所謂イシチキナ團體モ相當ニアルノデヤナイカト思フ、ソコデ折角政府ガ、此ノ法案ガ通レバ先ヅ差當リ四十三萬位ノ獎勵金ヲ交付ナサル、千二百三十ノ團體ヲ整理ナサツテ、少シデモ良イ團體ニハ十分ニ補助ヲシテヤル、詰リ四十三萬餘圓ト云フモノヲ活カシテ使フ其ノ爲ニハ千二百三十ノ團體ヲ整理スルノモ、一ツノ方法デハナイカト思ヒマスガ、其ノ邊ハドンナモノデアリマセウカ、政府ノ御考ヲ伺ヒマス

○政府委員(森山武市郎君) 非常ニ重大ナ問題デゴザイマシテ、司法保護事業法案ヲ提案スルニ至リマシタ所以モ最近ノ犯罪現

象ニ鑑ミマシテ、サウシテ其ノ衝ニ當ツテ居ル民間保護團體ノ一般的ノ向上ヲ圖リマシテ、其ノ能率ヲ從來ニ倍加シテ發揮サセタイ斯ウ云フ趣旨ニ存スルノデゴザイマスカラ、只今御心配ニナル點ニ付テハ、先刻モ申上ゲマシタ通り十二分ニ研究ヲ遂ゲマシテ、サウシテ此ノ本法律案ノ提案ノ趣旨ニ背反スルコトノナイヤウニ心掛ケテ行キタイト考ヘテ居リマス

○男爵前田勇君 只今ノ御質問ニ關聯シテ居リマスガ、獎勵金ヲ四十三萬圓程御支給ニナリマスガ、ソレハドウ云フ方法デ何カ標準ガアツテ御支給ニナルノデアリマセウカ、其ノ點ヲ一ツ伺ヒタイ

○政府委員(森山武市郎君) 大體獎勵金ヲ交付致シマスニ付キマシテハ色々基準ヲ以テマシテヤル譯デゴザイマス、例ヘバ、其ノ保護團體ノ在來ノ業務ヲヤツテ居リマスル期間デアリマスルトカ、取扱ヒマシタ人員デアリマスルトカ、取扱ヒマシタモノニ對シテ爲シタル保護ノ種類デアルトカ、尙實績デアリマスルトカ、ソレカラサウ云ツタヤウナ從來ノ成績外ニ將來ニ於ケル見通シ如何ト云フヤウナコトデアリマスルトカ、結局主觀、客觀、熱意ト業績ノ如何、斯ウ云フヤウナコトヲ參酌致シマシテ、獎勵金ヲ

交付スルト云フコトニナルノデゴザイマス

○男爵前田勇君 本年度ノ豫算面ヲ見マス

ルト二十七萬一千五十圓司法保護事業ニ御使ヒニナルヤウニナツテ居リマスガ、ソレハ

此ノ勅令案要綱ニアリマス司法保護委員會或ハ常務委員會、或ハ司法保護委員等ニ御使ヒニナル豫定デゴザイマセウカ、ドウ云フ風ニ御使ヒニナルノデゴザイマセウカ、

又司法保護委員ハ名譽職トナツテ居リマスガ、ドノ位ノ御手當ヲ御支給ニナル豫定デゴザイマセウカ、其ノ點ヲ伺ヒマス

○政府委員(森山武市郎君) チョット御許

シヲ得マシテ速記ヲ……

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 速記ヲ止メテ

(速記中止)

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 速記ヲ始メテ

○男爵前田勇君 只今御答ノ中ニチョット

出マシタガ、今ノ司法事業保護聯盟ト云フ

ノガアルヤウデアリマシテ、此ノ間カラ新

聞デ見マス、既ニ司法保護委員ト云フモ

ノヲ囑託サレタト云フコトガ新聞ニ出テ居

リマシタ、此ノ法案ニ依リマス司法保護委

員ト云フノハ、其ノ中カラ御選定ニナリマ

スノデアリマセウカ、或ハ又別ニ御選定ニ

ナルノデアリマセウカ

○政府委員(森山武市郎君) 多分其ノ中カ

ラ選任サレルノデハナイカト思ヒマスルガ、

アレハ唯私的ニ適材ト思ハレル方ニ御委囑

シテアル譯デゴザイマシテ、極メテ人數其

ノ他ニ付キマシテモ、内輪ニ選定サレテ居ルヤニ私共ハ心得テ居ルノデゴザイマス、

他ニ適當ナ方ガオアリニナリマスレバ、ア

ノ銓衡サレタ以外ノ方々ニモ御願ヒスルヤ

ウナコトニナルダラウト考ヘテ居リマス

○男爵前田勇君 本法案ニハ、司法保護委

員ノ選定ノ標準ト云フコトハ別ニ定メテハ

アリマセヌガ、無論ソレニ適任ノ方ヲ御選

定ニナルト思フノデアリマスガ、在郷軍人、

殊ニ在郷ノ將校デアリマス、是ハ此ノ事ニ

利用サレマスト云フコトニ付キマシテハ、

前回事務停法案ノ時ニモ私ハ申上ゲテ置

キマシタガ、御承知ノヤウニ軍隊ニ入ッテ參

リマス兵卒ノ中ニハ、家庭ノ狀況ナリ生活

ナリ色々違ッタ者ガアリマシテ、殊ニ教育ハ

殆ド全部ト云フ位ニ精神教育ヲ以テヤッテ

居リマスカラ、斯ウ云フ軍隊ノ教育ノ經驗

ヲ經タ者、殊ニ其ノ中デモ地方ノ相當ノ有

力ナ名望ノアルト云フヤウナ在郷將校ヲ利

用サレルト云フコトハ、非常ニ私共ノ方デ

ハ希望スルコトデアリマスシ、又サウ云フ

經驗ヲ經タ者ヲ御使ヒニナルコトガ宜シイ

ノデヤナイカト考ヘマス、其ノ邊ノ御考ヲ

一ツ伺ヒタイモノデゴザイマス

○政府委員(森山武市郎君) 少年院アタリ

デハ能ク在郷軍人ノ方ニ御願ヒシテ、色々

補導其ノ他教育方面ヲ御願ヒシテ居リマス、

司法保護委員會制度ノ運用ヲナス場合ニ於キ

マシテ、司法保護委員ノ人選ハ極メテ大切

ナ事デゴザイマスカラ、各方面ヨリ適材ヲ

得ナケレバナラスコト存ジマス、只今御

注意ニ與リマシタ在郷軍人ノ方々、其ノ中

ニハ定メシ多數ノ適任者ガ居ラレルコトト

考ヘマス、其ノ點ハ篤ト注意ヲ致シテ、人

選ヲ致シタイト考ヘテ居リマス

○男爵前田勇君 衆議院ノ委員會ニ於ケル

政府委員ノ御答辯ニ依リマスト云フト、小

學校長ヲ御使ヒノヤウナコトガ出テ居ッ

ト思ヒマスガ、或ハ私ノ記憶ノ間違ヒカモ

知レマセヌガ、若シモサウデアリマシタナ

ラバ御勘辨ヲ願ヒマス、小學校校長ヲ此ノ

司法保護委員ニ利用スルト云フヤウナ御考

ハ、私ハ實ハ如何カト思フノデアリマス、小

學校ノ教育ハ非常ニ大事ナモノデ、所謂三

ツ子ノ魂百迄ト云フ位デアリマスカラ、此

ノ時代ニウント教育ヲヤル、遂ニ犯罪者ガ

無クナルト云フ位ノ精神的ノ教育ガ必要デ

アリハセヌカト思フ位デアリマスカラ、現

職ノ小學校長ハ、其ノ方ニ力ヲ盡シテ、此

ノ保護委員トナツテ、日常要保護者ニ接スル

ト云フヤウナ暇ガアレバ、學校ノ教育ニモ

ウ少シ力ヲ盡シタラ宜シクハナイカ、斯ウ

云フ氣ガ致シマスガ、其ノ邊ノ御考ト、モ

ウ一ツハ婦人ノ要保護者モ出テ來ルト思ヒ

マスガ、斯カル者ハ婦人デ此ノ保護委員ニ

適任ノ者ガアレバ、ソレモ御利用ナサル御

考デアリマスカ、其ノ邊ノコトモ一ツ伺ヒ

タイト思ヒマス

○政府委員(森山武市郎君) 御注意御尤ト

存ジマスルガ、此ノ小學校長ヲ司法保護委

員ニ御願ヒスル場合ニ於キマシテモ、唯形

式ノ現職ノ小學校長ナルガ故ニ直チニ其

ノ總テヲ司法保護委員ニ御願ヒスル、斯ウ

云フヤウナ考ハ少シモ持ッテ居リマセヌ、結

局人物本位デゴザイマシテ、小學校長ノ中

ニ於テモ、尙其ノ本來ノ仕事ヲヤッテ、傍ラ

司法保護委員ノ職務ヲヤッテモ差支ナイ、斯

ウ云ッヤウナ方ガアレバ、マア御願ヒシタ

イトハ考ヘテ居リマス、併シ其ノ點ニ付テ

御注意ノ點モアルヤウデゴザイマスカラ、

能ク研究サシテ戴キマス、尙婦人ニ付キマ

シテハ、是ハモウ可ナリ婦人ノ釋放者モ居

ルコトデゴザイマスカラ、適當ナ方ガアレ

バ是非御願ヒシタイ、現在囑託ノ少年保護

司ノ中ニモ、毎年婦人ノ囑託保護司ノ數ヲ

殖シテ參ッテ居ルト云フ狀況デゴザイマシテ、可ナリ成績ヲ上ゲテ居ルコトデゴザイマスカラ、此ノ人選ノ上ニ付テハ、婦人ト云フコトニ付テ十二分ニ注意シタイト考ヘテ居リマス

○男爵前田勇君 モウ一ツ御伺ヒ致シマス、此ノ法案ノ第七條ノ保護事業ヲ御取消ニナル、或ハ許可ヲ制限サレル場合ノコトガ書イテアリマスガ、先刻カラ外ノ委員カラ御質問ガアリマシタヤウニ、其ノ事業ハ一向舉ラヌ、成績ガ舉ラナイ、斯ウ云フモノハ止メサセタガ宜イト云フ場合ガ出來タ時ニハ、認可ヲサレマシタ保護事業ニ對シテハ、第七條ヲ適用スルコトガ出來ヌヤウニ考ヘラレマス、サウ云フ場合ニ於テハ無論色々ナ方法デ督促モサレ、獎勵モサレルコトト思フノデアリマスガ、澤山ノ保護事業ヲヤツテ居ラレル中ニハ或ハサウ云フ者ガ出來ヌトモ限ラヌト思フノデアリマス、サウ云フ場合ニハ、此ノ第七條デハナカ／＼「チヨットイカヌト思ヒマスガ、何カサウ云フコトニ付テノ御考ガアルデゴザイマセウカ

○政府委員(森山武市郎君) サウ云フ場合ニハ露骨ニ申上ゲマスト、實際ノ運用ニ於キマシテ適當ニヤツテ行ケルノデハナカラウカト思フノデアリマス、實ハ第七條ノ規

定ヲ正面カラ振翳シマシテ、是デ認可ヲ取消シマシタリ、或ハ事業經營ヲ制限スルト云フコトハ規定ハゴザイマスルガ、司法保護事業ノ本質カラ考ヘマシテモ實ハ餘リ褒メタ話デハナイノデゴザイマス、是ハ已ムヲ得ザル場合ノ爲ニ規定シテ居リマスガ、實ハ第七條ト謂ヒ、第十一條以下ノ罰則ト謂ヒ、是ハ寧ろ傳家ノ寶刀式ト致シマシテ、其ノ以外ハ實際ノ運用ニ於キマシテ無理ナイ、穩當ナ方法デヤツテ行キタイ、從ヒマシテ只今男爵ノ御心配ニナリマシタヤウナ場合ニ於キマシテモ、實際ノ運用ニ於キマシテ無理カラヌ取扱方ヲシテ行ッタラドンナモノデアラウカ、斯ウ考ヘテ居リマス

○子爵會我祐邦君 只今現ニ存在シテ居リマス千二百幾ツカノ團體ニ對シテ、此ノ法案ガ通過シタ時ニハ全般的ニソレハ千二百ト云フモノハ、寄附金ヲ募集スルコトノ權利ト申シテハフカシイカモ知レマセヌガ、其ノ力ヲ持ッテ居ル姿ニナルノデゴザイマセウカ、其ノ千二百ト云フモノノ中ニオ前ヘ宜イ、オ前ハイケナイト云フ風ニ指定サレルノデアリマセウカ、若シソコニ區別的ノ待遇ガ起ッタト致シマシタナラバ、既ニ善イ事ト思ヒ熱心ニヤツテ居ル人ニシテ、此ノ許可ニ當嵌ッタ時分ニハオ前ハ、不適當ナリ

ト云フコトノ宣告ヲ受ケルコトト同ジコトニナリマスガ、ソレ等ハドウ云フ風ニ御覽ニナリマスカ、此ノ事ニ對シテチヨット御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(森山武市郎君) ソレハ幸ニ此ノ法案ガ御協賛ヲ得マシテモ、今ノ保護團體ガ一齊ニ立チマシテ寄附金ヲ募集スルト云フヤウナコトハ恐ラクハ無イト思ヒマス、今迄一箇年ノ寄附金募集ト申シマシテモ、是ハ公ニ募集スル場合デアリマスルガ、公ニ募集スル場合ハ、一箇年ニ保護團體トシマシテ二十件カソコ／＼デヤナイカト思ッテ居リマス、デアリマスカラ縦ンバ本法ガ實施ニナリマシテモ、從來ノ保護團體ガ一齊ニ競ヒ立ッテ寄附金ノ募集ノ申請ヲスル、斯ウ云フコトハ全然私ハ想像シテ置カナクテモ宜イノデハナイカト思ヒマス、又此ノ運用ニ際シマシテハ、訓令ナリ、通牒ナリヲ澤山出サナケレバイケマセヌガ、サウ云フ點ニ付キマシテモ、邁遺漏ノナイヤウニ訓令ナリ通牒ニ依ッテヤリタイト考ヘテ居リマス

力デ……ソレデ自分ノ財産ヲ喰込ミナガラヤツテ居ルヤウナ篤志ナ人ガ餘程アリマスカ、ソコノ所ヲ概略デ宜シウゴザイマスカヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(森山武市郎君) 是ハ只今會我子爵カラ仰セニナリマスヤウナ自分ノ財産ヲ擲ッテ保護事業ヲヤツテ居ラレルト云フ團體若干アリマス、必ズシモ其ノ全部ガ寄附金ト云ッタヤウナ仕方ヲ採ッテ居ラナイノデアリマス

○子爵會我祐邦君 サウ云フヤウナ篤志ノ人ニ對シマシテハ、其ノ人ノ名譽ナリ何ナリヲ賞揚シテヤル機會モ澤山將來御考ニナルベキモノデアルト私ハ思ヒマス、原君ノ如キ人ニ對シテモ、是ハ社會ノ總テノ人ノ知ッテ居ル名前デアッテ、ドレダケノ名譽的ノ何ヲ受ケラレタト云フコトハ私ハ今日記憶致シテ居リマセヌガ、大イナル何ハナカッタヤウニ記憶致シテ居ルノデアリマスガ、ソレト同時ニ、其ノ監督ノコトデアリマスガ、此ノ寄附金ニ依ル所ノ金ヲ日本ノ過去ニ於テ申シマスレバ、寄附金ト云フ行爲ニ依ッテ集メタ金ハ、兎角人ガ粗末ニシタガツテ居ルヤウナ氣ガスルノデス、大キナ慈善團體ニ於キマシテ、或ハ何々協會、或ハ何何團體ト云フヤウナ日本ニ一二三ヲ爭フ所

ノ團體ニ於キマシテモ、過去ニ於キマシテ
必ズ何事カアツタ例ガアルノデス、此ノ名前
ハチヨット差控ヘマスガ、申シマスレバハッ
キリスルト思ヒマスケレドモ、兎角寄附金
ト云フコトニ付テハ、ソコハ浪費ト云フコ
トデ使フノデアリマセスガ、兎角粗末ニ
スル氣分ガアリ得テ、最近ハ比較的ソレガ
注意ヲサレ、又監督ノ宜シキヲ得テ居ルヤ
ウデアリマスルガ、ドウモ過去ニ於テハソ
レガアルヤウニ思フ、ソレデサウ云フヤウ
ナ場合ニ於キマシテ、其ノ監督ハ此ノ法文
ノ上ニハ色々ゴザイマス、ケレドモ實際ハ、
ドウ云フ風ニ監督ナサイマスルカ、現ニ委
員長ヲシテ居ラレマスニ荒伯爵ハ、過日ノ
本會議ニ於カレマシテ、「ヒットラー・ユー
ゲン」トガ來マシタ時ノ寄附金ノ使用ノ方
法ニ付テ、公明正大ヲ缺イテ居ルモノガア
ラザルヤノ意味ニ於テ御質問ガアツタ、是
ハ最近ニ起ツタ出來事デアリマス、團體ノ力
ヲ以テ集ツタ金ガ、其ノ團體ノ一部ニ於テ、
浪費デアリマセスガ使ハレタ其ノ決算報
告ガ、其ノ責任ヲ分ツベキ所ノ理事其ノ他
ニ明カニ示サレズニ居ッテ、事ガ濟ンデシ
マツタト云フヤウナ意味ノ御質問デアツタト
思フノデス、是ハ或ハ間違ッテ居ルカモ知レ
マセスガ、サウ云フヤウナコトガ、兎角ア

リ得ルコトガアルノデヤナイカト云フ虞ヲ
持ッテ居ル、隨分立派ナ御方ガ名前ヲ連ネテ
出來タ處デ、ソコデ何ヤラ譯ノ分ラナイヤ
ウナ使ヒ方ヲシテシマツテ居ル、ソコニ監督
宜シキヲ得ナイデ、サウ云フコトガ方々ニ
起ルヤウナコトガアツテハ、篤志家ノ寄附ニ
對スル誠意ニモ濟マナイ、又所謂偽善行爲
ノ甚ダシキモノガアツテ、名ヲ慈善ニ藉リテ、
サウシテサウ云フヤウナコトヲ致スコトガ
起ルトイケナイト思ヒマスノデ、ソレ等ノ
點ニ付テドウ云フ風ニ御考ニナツテ居リマ
スルカ、此ノ點ヲ承リタイノデアリマス
○政府委員(森山武市郎君) 第一、第二ノ
御質問ノ點ニ付テハ極メテ肝要ナコトデア
ルト考ヘマス、其ノ第一ノ司法保護事業ニ
從事スル者ニ對スル表彰ノコトデゴザイマ
スルガ、是ハ斯ウ云ツタ惠マレザル、餘リパッ
トシナイ、而モ非常ニ骨ノ折レル仕事ニ獻
身的ニ從事シテ居ラレル方ハ、必ズシモ少
クナイノデゴザイマシテ、サウ云フ方々ニ
對シマシテ、從來ノ取扱ヲ見マスト、ソレ
ハ必ズシモ十分トハ言ヘナイノデアリマス、
例ヘバ司法省所管ト致シマシテハ司法大臣
ガ金盃ヲ差上グル、ソレガ全日本司法保護事
業聯盟ノ大會デアリマストカ、或ハ各方面ノ
管内ノ支部總會ノ席上デ賞狀ヲ授與スル程

度ニ止ッテ居リマシテ、是デハ尙足ラザルト
申シマシテモ、ソレハ餘リニ御粗末ナ表彰ノ
仕方デハナイカト實ハ考ヘテ居リマス、デゴ
ザイマスカラ是以外ニ於キマシテモ、或ハ年
金ノ制度ヲ設ケマストカ、其ノ他適當ナル方
法ヲ講ジマシテ其ノ苦心ニ酬ヒタイト考ヘテ
居ルノデゴザイマス、第二ノ寄附金ニ依ッテ
得タル財産ニ付テハ管理ト申シマスカ、
ソレガドウモ不十分デアツテ、稍、極端ノ場
合ニ於テハ浪費デハナイカト云フ節々モア
ルデヤナイカ、斯ウ云フ點デゴザイマス
ガ、是モ誠ニ大切ナルコトデゴザイマス、
是ハトモスレバ社會事業乃至司法保護事業
ニ暗キ影ヲ投ズル一ツノ原因トモナリマス
ルノデ、今後ハ十二分ニ注意ヲシテ行カナ
ケレバナラスト思ヒマス、結局篤志家ノ寄
附或ハ社會一般ノ方々ノ寄附デゴザイマス
ルカラ、一錢一厘ト雖モ淨財トシテ徒ダ疎
カニシテハナラナイノデゴザイマス、此ノ
法案ガ制定公布ノ曉ニ於キマシテハ、其ノ
財産及ビ會計ニ關スル指導監督ヲ極メテ適
切且嚴重ニ致シテ、財産ニ關スル指導監督
ノコトハ固ヨリノコト、出納簿或ハ收支、豫
算、決算、斯ウ云ツタヤウナ會計ニ關スル指
導監督ニ付テモ十二分ニ注意致シマシテ、
御心配ニナルヤウナコトガナイヤウニ努メ

タイト考ヘテ居リマス

○山岡萬之助君 只今御審議ニナツテ居リ
マス本案ノ趣旨ハ、大體諒解致シマシタノデ
アリマスガ、唯一二點伺ッテ置キタイノデア
リマス、在來少年保護ノ制度カラ思想犯ノ
保護ノ制度ニ延長シマシテ、遂ニ司法全體
ノ保護事業ノ法案ヲ提出セラレテ參ッタノ
デアリマスルガ、此ノ成績ノ舉リマスコト
ハ望ムベキコトデアリマスガ、此ノ思想犯
ノ今日迄ノ改善ノ狀態ト云フモノハ、果シ
テドシナ風デアアルノデアリマセウカ、思想
犯ハ元々頭腦ガ相當良クアリ、思想トシテ
モ可ナリ好イ素質ヲ備ヘタモノデアリ、唯
考ヘ方ヲ誤ッテ邪道ニ入ッタ、斯ウ云フ譯デ
アリマスカラ、能ク悟レバ是ハ自然ニ改ル
モノデアアルガ、ナカ／＼其ノ土臺トナツテ
居ル思想ノ根柢ヲ根本的ニ變ヘルト云フコ
トハ非常ニムツカシイコトダト思フノデア
リマス、ソレ故ニドシナ成績デアアルカト云
フコトヲ承リタイ次第デアリマス、今度ノ
事變ニ於キマシテモ思想犯ヲ犯シタ者ガ、
出征シマシテ立派ナ功績ヲ立ッテ居ルコト
モ聞イデ居リマス、ソナヤウナ次第デ、
此ノ改善狀態ニ付テ一ツ伺ッテ見タイと思
フノデアリマス、次ニ伺ッテ置キタイコト
ハ、第六條ノ保護事業ノ寄附金ヲ募集スル

ト云フコトニ付テ、主務大臣又ハ地方長官ノ許可ヲ得ルト云フコトニナッテ居リマシガ、是ハ如何ナル場合ニ主務大臣デアリ、如何ナル場合ニ地方長官デアリマスカ、參考ノ爲ニ伺ッテ置キタイト思ヒマス、ソレカラ次ニ第九條、此ノ團體ノ土地建物ニ對シテハ租稅其ノ他ノ公課ヲ課セナイ、斯ウナッテ居リマシガ、國稅ノ方ヲ除外シテ居ルト云フ點ハ、ドウ云フヤウナ意味カラ慮ラレタノデアリマスカ、其ノ點ヲ承ッテ置キタイノデアリマス

○政府委員(森山武市郎君) 御答ヘ致シマス、第一ノ保護觀察所ニ依ッテ爲サレタ保護觀察ノ活動ガ、思想犯ニ對シテ如何ナル改善ヲ齎シタノデアアルカト云フ御質問デゴザイマス、是ハ山岡博士ノ既ニ刑事政策其ノ他ノ御著書ニモアリマス確信犯ニ對スル取扱デアリマスカラ、實ハアノ法律ヲ出シマスル當時ニ於キマシテハ、ドンナ成績ヲ舉ゲルノデアラウカト云フコトハ、可ナリ見込ハアツタノデアリマシガ、實ハ心配致シタノデアリマス、處方其ノ前ノ昭和八年ノ六月ニ、丁度日本共產黨ノ巨頭デアリマスル佐野、鍋山ガ轉向聲明ヲ致シマシテ、サウシテ、我々ハ日本人ニ歸レリ、日本臣民ニ復歸シタリ、斯ウ云フコトヲ聲明致シマシ

テ以來、可ナリ多クノト申シマスカ、我が國ニ於ケル思想犯人ノ可ナリ大部分ガ非常ナ打撃ヲ受ケマシテ、サウシテ更メテ日本國民トシテノ思索ト申シマスカ、日本精神ニ目覺メマシテ來タノデアリマシガ、保護觀察所モ其ノ點ニ改善ノ指導精神ヲ置キマシテ、色々指導援護ヲ努力シテ來タ次第デゴザイマス、畏多イ話デゴザイマスルケレドモ、此ノ前 皇太子殿下御生誕ノ「ラヂオ」放送ガ刑務所内ニ爲サレマシタ時ニ、大阪デ相當思想犯活動ノ首腦者ガ唯譯モ無ク涙ガ流れ出マシテ、其ノ涙ガ出タ後ニ於テ、何故涙ガ出タノデアアルカト云フコトヲ反芻シマシテ、結局轉向ノ聲明ヲシタト云フコトモゴザイマシテ、結局日本精神ニ歸レ、日本國民ニ歸レト、斯ウ云フコトデ、本觀察所ハ仕事ヲシテ參リマシタノデアリマシガ、其ノ爲デアリマスカ、結局我が皇室ノ賜ト考ヘマスガ、現在ニ於キマシテハ、我が國ニ於テ約六萬五千ノ者ガ共產主義ノ運動デ檢舉サレテ居ルノデアリマシガ、其ノ中ノ殆ド大部分ノ者ガ、實ハ完全ニ轉向シテ居ルト斯ウ申シテモ差支ナイノデアリマス、從ヒマシテ保護觀察所ニ於キマシテモ、非常ニ力ヲ得マシテ、有ラユル方面ニ付テ或ハ協議會ヲ開キ、座談會ヲ開キ、講演會ヲ開

イテ居リマス、例ヘバ昭和十一年ノ十一月、即チ實施ノ當初ヨリ其ノ後一年間ニ於ケル觀察所ノサウ云ツクヤウナ活動ヲ見マシテモ、協議會ガ百六十一回、座談會百三十八回、講演會八十二回、其ノ他八十六回、四百六十七回ニナッテ居リマス、又活動狀況トシマシテモ、生活ノ扶助ノ場面ニ於キマシテハ、六百六十五名、生業扶助ガ二百六十三名、就職復職斡旋、是ガ三百九十名、就學復學斡旋ガ二十五名、是ハ主トシテ帝國大學等ヘノ復學デゴザイマス、或ハ結婚斡旋、不和解決、療養保護、其ノ他約二千件、二千名ガ當初ノ慣レナイ一年ニナサレテ居ルト云フノデアリマシテ、現在ノ所ニ於キマシテハ、アノ脆弱ナル機構ヲ以テ、能クモ此處迄ヤッタト思ハレル程度迄ノ實ハ成績ヲ舉ゲテ居ルト申シテモ必ズシモ過言デナイデアリマス、現在滿洲、北支、中支、南支方面ニ進出シテ居リマスル轉向者ノ數モ約二百名ヲ下ラスノデアリマス、是亦先方ヘ送りマスニ付キマシテハ、官廳ノ手ヲ通ズル場合ニ於キマシテハ、有ラユル點ヨリ深キ檢討ヲ加ヘテヤルノデアリマシカ、其ノ中ニハ色々新聞ニ於テ喧傳サレテ居リマス通り、非常ナ拔群ノ成績ヲ舉ゲテ居ル者モアルノデアリマシテ、大シテ惡イ者ト

シテハ聞イテ居ラナイデゴザイマス、第二ハ寄附金ノ點ノ御疑問デアリマシテ、是ハ誠ニ適切ナル御質問デアリマス、從來説明ヲ省略シタ點ニ付テ申譯ナイノデアリマス、實ハ此ノ點ニ付キマシテハ斯ウ考ヘテ居リマス、何レ此ノ法案ノ御協賛ヲ得マスレバ、施行規則トシテ省令ヲ作ルノデアリマシガ、其ノ省令ノ中ニ於テ、第六條ノ主務大臣又ハ地方長官ノ許可ヲ受クベキ場合ニ付テ、規定致シタイト思ヒマスガ、只今ノ所ト致シマシテハ、事業經營地ガ二府縣以上ニ跨ル場合ニ於キマシテハ、主務大臣タル司法大臣ノ許可ヲ必要トスル、之ニ反シマシテ、事業經營地ガ單一一道府縣ニ止ッテ居ル場合ニ於テハ、地方長官ノ許可ヲ必要トスルト斯ウ云ツクヤウナ風ニ實ハ考ヘテ居ル次第デアリマス、第三ノ地方稅免除ニ關スル第九條ノ規定デゴザイマシテ、地方稅ノミ免除シテ國稅ヲ免除セナカッタ理由如何ト云フ點デアリマス、是ハ當局ト致シマシテハ、地方稅以外ニ國稅ノ免除ヲシテ戴キタイト云フ實ハ切ナル希望ガアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ、大藏當局ト數次ニ互ッテ折衝シタノデアリマシケレドモ、國稅免除ニ付キマシテハ、大藏當局ノ承諾ヲ得ルコトガ出來ナカッタノデアリマシテ、矢張

リ本法ト比較類似ノモノデアリマス母子保護法、或ハ救護法、或ハ社會事業法、斯ウ云ツタウナ法律ト大體同ジ歩調ノ下ニ地方税免除ダケニナツタノデアリマシテ、實ハ當局トシテハ、國税免除ニ至ラナカッタコトヲ遺憾ニハ感ジテ居ルノデアリマスルガ、サウ云ツタウナ事情デゴザイマス

○男爵前田勇君 モウ一ツ御伺ヒ致シマス、先刻政府委員カラノ御説明ガアリマシタ中ニ、事變下ニ於テ漸次質ノ惡イ犯罪ガ増加スル傾向ガアルト云フ御話デアリマシタガ、ドウ云フ種類ノモノデアリマセウカ、其ノ數ハ御分リデナイカトモ思ヒマスガ、數ハ別ニ要リマセス、ドウ云フモノデアルカノ御説明ヲ承リタウゴザイマス

○政府委員(森山武市郎君) 大體ニ於キマシテ窃盜、放火ト云ツタウナ種類ノモノデアリマス、數ハ只今ノ所正確ニハ實ハ知ルニ至ル材料ヲ持合セガナイノデゴザイマス

○男爵前田勇君 其ノ中ニ思想犯ノ景況ガ事變直後ノ時期ト現在ノ狀況ニ於テハ、ドウ云フ風ニナツテ居ルノデゴザイマセウカ

○政府委員(森山武市郎君) 思想犯ノ分野ニ付キマシテハ、是ハ觀察ノ如何ニモ依ルト思ヒマスルガ、何シロウ云ツタウナ

長期戰下ノ社會的、經濟的ノ諸情勢ガゴザイマシテ、元ノ共產主義ノ運動デモヤッテ居リマシタ時代デアリマスレバ、色々ナ題目ガアルト思フノデアリマスルケレドモ、又ソレヲ利用スル者モ中ニハアルノデゴザイマスガ、形ノ上ニ現レテ居リマスル所デハ、サウ大シテ違ハナイノデヤナイカト思ヒマス、併シナガラ今後ニ於キマシテハ、餘程警戒ヲ致ス必要ハアルモノト確信致シテ居リマス

○岩田宙造君 先刻山岡委員カラ御尋ニナリマシタ第六條ノ寄附金ノ許可ヲ受クル主務大臣又ハ地方長官ト云フノハ、ドウ云フ場合ニ違フコトニナリマスカ、是ハ實ハ私ハ自分ノ勝手ニ想像シテ居リマシタノハ、其ノ寄附金ヲ全國ニ互ッテ大仕掛デ募集スルト云フヤウナ時ニハ主務大臣、ソレカラ或地方限リデ小規模ニ募集スルト云フ時ニハ、地方長官デアラウカト思ッテ居ッタノデアリマスガ、先刻ノ御説明ニ依リマス、事業經營ガ一府縣内デアルトカ、或ハ二府縣以上ニ互ッテ居ルヤウナ時ニハ、ソレニ依ッテ區別スルノダト云フ御説明ガアッタヤウニ存ジマスガ、如何デゴザイマスカ、事業經營ハ例ヘバ東京ダケデヤッテ居ルト致シマシテモ、相當大規模ニヤッテ、全國ニ

互ッテ募集デモスルト云フ時ニハ、矢張り主務大臣ノ許可ト云フコトガ適當ノヤウニ思ハレルノデスガ、假ニ二府縣ニ互ッテ居リマシテモ、或場合ニ少額ナモノヲ或地方限リデ募集スルト云フ時ニハ、主務大臣迄行カナクテモ、其ノ募集地ノ地方長官ダケノ許可ヲ受ケレバ宜イト云フノデ、私ガ勝手ニ想像シテ居ッタ方ガ適切デナイカト思フノデスガ、一應念ノ爲ニ御尋ネ致シタイト思ヒマス

○政府委員(森山武市郎君) 御尤ナ御意見デゴザイマシテ、實ハ私ガ申上ゲマシタノモ、ドチラカト申シマスレバ、私個人ノ意見トシマシテ將來省令ヲ制定スル場合ニ於テハサウシタラ宜イノデヤナイカ、サウ云フ積リデ申上ゲタノデゴザイマス、實ハソレニ付キマシテハ只今御説ノヤウニ、募集スル區域ガ二府縣以上ニ互ッテ居ル場合ニハ主務大臣、一府縣ノ場合ニハ是ハ地方長官、斯ウ云フ考ヘ方ト、ソレカラ事業經營地ガ一道府縣ニノミ止ッテ居ル場合ハ地方長官、二道府縣以上ニ互ル場合ニ於テハ主務大臣、此ノ二ツノ説ガゴザイマシテ、ソレト一利一害ヲ免レヌヤウデゴザイマス、併シ假ニ經營地ヲ中心ト致シマスレバ、其ノ寄附金募集ニ要スル事業ノ規模ノ大小、内容ト

云フヤウナコトノ判斷ガ比較的ニ適正ニ行クノデハナカラウカ、サウ云フ意味ニ於キマシテ是ハマダ私個人ノ意見デハゴザイマスガ、經營地ガ單ニ一道府縣デアルカ、或ハ二道府縣デアルカト云フコトニシタラドウデアラウカ、若シ他ノ府縣ニ、經營地ガ東京デアリマシテモ、是ガ神奈川或ハ静岡ト云フ風ニ手ガ伸ビマス場合ニ於キマシテハ、地方長官ハ其ノ拒否ノ決定ヲ爲スニ際シマシテハ、其ノ府縣廳ト連絡ヲ取リマスルトカ、或ハ許可ヲ爲シタ後ニ於テ通牒ヲ出シマスルトカ、各地ノ連絡ハ固ヨリ十二分ニ取ラナクチャイケナイノデゴザイマスガ、許可ノ決定權ハ、其ノ經營地ヲ主眼トシテ決メタラ宜イノデハナイカト思ッテ居リマス、併シ是ハマダ私見ノ域ハ脱シナイノデアリマス、御意見ノ程ハ十分檢討シテ、最後ノ決定ヲ致シタイト思ッテ居リマス

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 御質疑ハゴザイマセスカ……御質疑ナイモノト認メマス、今日ハ此ノ程度ニシテ、散會致シタイト思ヒマス、是デ散會

午後三時十七分散會
出席者左ノ如シ
委員長 伯爵二荒 芳徳君
副委員長 男爵渡邊 修二君

委員

侯爵徳川 頼貞君

侯爵中山 輔親君

子爵曾我 祐邦君

子爵加藤 泰通君

子爵米田 國臣君

建部 遷吾君

男爵前田 勇君

男爵山根 健男君

山岡萬之助君

岩田 宙造君

政府委員

司法政務次官 倉元 要一君

司法書記官 森山武市郎君

昭和十四年三月二十三日印刷

昭和十四年三月二十四日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局